Kodak alaris

Kodak E1030/E1040 シリーズスキャナー

ユーザーズガイド



A-61997_ja

SuperSpeed USB Trident のロゴは、USB Implementers Forum, Inc. の登録商標です。

サードパーティーライセンス

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group

Copyright (C)2009-2013 D. R. Commander. All Rights Reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the libjpeg-turbo Project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS", AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

オープンソースソフトウェアのライセンス

スキャナーのファームウェアに使用されるオープンソースソフトウェアのライセンスについて詳しくは、Scan Validation Tool の以下の場所でご確認ください。

[ドライバ] > [セットアップ] > [診断]

[ログ] タブ

目次

安全性について iii
ユーザーへの注意事項 iii
騒音 iii

1 概要 1
スキャナーモデル 1
スキャナーの仕様 2
本ガイドのイラストについて 2
補足資料 3
アクセサリ 3
スキャナーのコンポーネント 4
前面 4
背面 6
内部 7

2 設置 9
スキャナーを箱から出す 9
スキャナーのセットアップ 9
ドライバソフトウェアのインストール 10
スキャナードライバのバージョンを確認します 11
利用可能な Kodak スキャンソフトウェア 12
スマートタッチ 12
Capture Pro LE 12

3 スキャン 13
基本的なスキャン 13
スキャナーコントロール 13
スキャナーの準備 14
原稿のスキャン準備 14
スキャンアプリケーション 15
KODAK スキャンアプリケーションでの最初のスキャン 15
他のスキャンアプリケーション 15
ファンクションウィンドウ 16
スキャン機能 16
エラーコード 16
エネルギースター 16
原稿の処理における課題と解決法 17
入力トレイの容量 17
原稿のスキャン準備 17
サイズの混在する原稿 19
軽量な原稿 19
NCR 用紙 19
小さなアイテムをスキャンする 19
長い原稿 20
破損しやすい原稿または特大サイズの原稿 21
慎重な取り扱い 21
非常に慎重な取り扱い 22

重送 23
紙詰まり 23
依然として問題が解決しない場合 24
画質の向上 24
推奨される設定 24
他のパーフェクトページ設定 24
スキャナーの電源をオフにする 25

4 メンテナンス 27
スキャナーカバーの開け方 27
クリーニング手順 27
トランスポートクリーニングシートによるクリーニング 28
クリーニングの順序 28
セパレーションローラのクリーニング手順 29
フィードローラのクリーニング 31
搬送ローラのクリーニング 32
イメージングガイドのクリーニング 33
交換手順 33
セパレーションローラの交換手順 34
プリセパレーションパッドの交換手順 35
アージングローラタイヤの交換手順 36
フィードローラタイヤの交換手順 37
消耗品 38
お客様が交換可能な部品とアクセサリ 38
アップデート 38

5 トラブルシューティング 39
問題を自身で解決する 39
ソフトウェアのアップグレード 39
サービスセンターへの問い合わせ 39

付録 A 規制に関する情報 41
環境に関する情報 41
欧州連合（EU） 41
E1030/E1040 スキャナーの EMC に関する声明： 44

付録 B 保証 ー 米国、カナダ限定 45

安全性について

ユーザーへの注意事項

- スキャナーは、3.2 kg の荷重に耐えられる安定した平らな場所に設置してください。
- ほこりの多い場所や、湿気や蒸気のある場所にスキャナーを設置しないでください。感電または出火の危険があります。スキャナーと電源装置は室内の乾燥した場所で使用してください。
- 電源コンセントがスキャナーから 1.52 m 以内にあり、緊急時に簡単に接続できることを確認してください。
- 電源アダプタがコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。しっかり接続されていないと、感電または出火の危険があります。
- 電源コードを傷つける、結ぶ、切る、改造することはしないでください。感電または出火の危険があります。
- スキャナーに付属の AC アダプタのみを使用してください。スキャナーの AC アダプタを別の製品で使用しないでください。感電または出火の危険があります。
- スキャナーが異常に熱い、異臭がする、煙が出る、異音がする場合は、使用を停止してください。スキャナーを即座に停止して、電源コードをコンセントから外し、技術サポートへ問い合わせてください。
- スキャナーや AC 電源アダプタを分解または改造しないでください。
- 電源コードとインターフェイスケーブルを接続したままで、スキャナーを移動しないでください。電源コードとケーブルが破損する場合があります。スキャナーを移動する前に電源コードをコンセントから抜いてください。
- Kodak Alaris が推奨するクリーニング手順に従ってください。エアー、液体、ガススプレークリーナを使用しないでください。これらのクリーナを使用すると、ほこり、汚れ、ゴミをスキャナー内の別の場所に移動してしまい、スキャナーの故障の原因となる可能性があります。
- 化学製品の安全データシート（SDS）は、次の Kodak Alaris のウェブサイトで入手できます : AlarisWorld.com/go/ehs。ウェブサイトから SDS にアクセスする際には、カタログ番号が必要になります。消耗品およびカタログ番号については、38 ページの「消耗品」を参照してください。
- このデバイスは、ビジュアルディスプレイのある作業環境において、直接的な視界内での使用を対象としていません。ビジュアルディスプレイのある作業環境において妨げとなる反射を避けるため、このデバイスを直接的な視界内に置かないでください。

騒音

Maschinenlärminformationsverordnung – 3, GSGV
Der arbeitsplatzbezogene Emissionswert beträgt <70 dB(A).

[騒音規制 ー 3、GSGV
操作者位置の騒音は 70 dB（A）未満。]

1 概要

スキャナーモデル

本『ユーザーズガイド』では、*KODAK* E1030 および E1040 スキャナーの使用およびメンテナンスに関する情報と、操作手順について説明します。

KODAK E1030/40 シリーズスキャナーは、コンパクトな両面カラードキュメントスキャナーであり、個人およびワークグループでの使用に最適です。毎分 30 ～ 40 枚の A4/ レターサイズの原稿をスキャンできます（200/300 dpi、白黒二値、グレースケール、カラー）。入力トレイには 80 枚の原稿をセットできます。これらのスキャナーモデルでは、無償でダウンロード可能な *KODAK* スキャンアプリケーションを使用でき、ご使用のモデルのサポートページ（例：AlarisWorld.com/go/E1030support）からご利用になれます。*KODAK* スキャンアプリケーションにより、ボタン 1 つの操作でドキュメントをスキャンして、さまざまな宛先に送信できるほか、デジタル化されたドキュメントを多様な検索条件に基づいて検索し、表示することが可能です。

E1030/40 シリーズスキャナーはまた、TWAIN または ISIS ドライバインターフェイスを使用して、他のコンピューターベースのスキャンアプリケーションとともに使用できます。

E1030/40 シリーズスキャナーは、次のフラットベッドアクセサリもサポートします。

- *Kodak* パスポートフラットベッド
- *Kodak* A4/ リーガルフラットベッド



E1030/40 シリーズスキャナーは USB ケーブル経由でコンピューターに接続されます。1.5 インチの 7 セグメントディスプレイスクリーンを搭載しているため、スキャナーや、スキャナー機能の選択および開始を行うボタンをモニターできます。

E1030 モデルでは毎分 30 ページ、E1040 モデルでは毎分 40 ページの A4/ レターサイズ原稿をスキャンできます（縦向きページの両面スキャン、200/300 dpi、白黒二値、グレースケール、カラーのいずれか）。

スキャナーの仕様

現在のスキャナーの仕様は、以下から参照できます。
AlarisWorld.com/go/E1030
AlarisWorld.com/go/E1040

注意： Web サイトに掲載されている仕様は、最新のスキャナードライバおよびファームウェアバージョンを参照しています。

本ガイドのイラストについて

本『ユーザーズガイド』では、*KODAK* E1030/40 シリーズスキャナーの情報および操作手順について説明しています。本ガイドのイラストは、*Kodak* E1030 スキャナーまたは *Kodak* E1040 スキャナーを示しています。具体的なイラストが、ご使用のモデルとは多少異なる場合があります。

補足資料

この『ユーザーズガイド』のほか、下記の資料も用意されています。

- 『**インストールガイド**』— スキャナーのインストール手順を簡潔に図解で示します。
- 『**リファレンスガイド**』— スキャナーのクリーニング手順を簡潔に図解で示します。本ガイドをダウンロードして、スキャナーの近くに保管してください。
- 『***KODAK* スキャンアプリケーションのユーザーガイド**』— 無償でダウンロード可能な *Kodak* スキャンアプリケーションの使用方法に関する情報です。
- 『**TWAIN および ISIS のヘルプ**』— TWAIN データソースおよび ISIS ドライバの使用法に関する情報がヘルプで提供されています。ドライバを選択し、ユーザーインターフェイスが表示された後に、ヘルプボタンまたはヘルプアイコンを使用してください。この情報は、ご使用のスキャナーモデルのサポートページの『スキャンセットアップガイド』でも提供されています。
- 『**ビデオ**』— 一部の操作がビデオで説明されています。
- ご使用のスキャナー モデルのマニュアルおよびビデオは、次に挙げる各モデルのサポートページで提供されています。

E1030： AlarisWorld.com/go/E1030support

E1040： AlarisWorld.com/go/E1040support

アクセサリ

さまざまなサイズのフラットベッドを含むアクセサリは、次のサポートページをご覧ください。

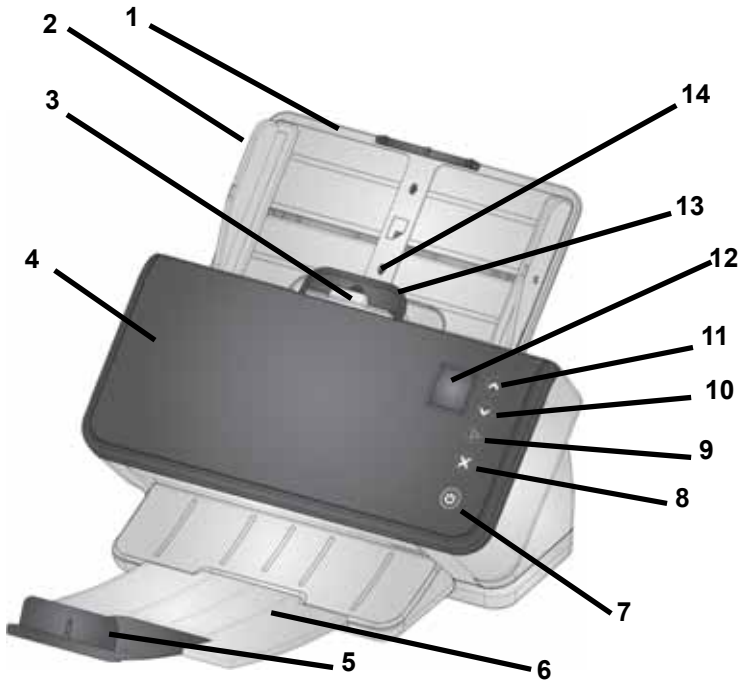
E1030： AlarisWorld.com/go/E1030

E1040： AlarisWorld.com/go/E1040

スキャナーのコンポーネント

前面

このイラストは、E1030/E1040 スキャナーのスキャナーディスプレイとボタンを示しています。



1 **入力トレイ** — 入力トレイには最大 80 枚の A4 80 g/m^2 の原稿をセットでき、最長でリーガルサイズ（355.6 mm）の原稿に合わせて引き伸ばすことができます。長尺原稿モードでは、最長 3 m の原稿をスキャンできます。（長尺原稿には追加のサポートが必要になります。入力トレイの背部から垂れ下がらないように、持ち上げる必要があります。入力トレイの拡張方法の説明については、14 ページの「スキャナーの準備」を参照してください。）

2 **サイドガイド** — サイドガイドはスキャンする原稿の幅に合わせて、外方向または内方向に移動して調節できます。レターサイズや A4 サイズの原稿では、サイドガイドを固定できます。14 ページの「スキャナーの準備」を参照してください。

3 **ギャップリリース** — 特別な処理を必要とする原稿（分厚い原稿、封筒、硬い素材のカードなど）に合わせて、フィードローラとセパレーションローラ間のスペースを手動で調整できます。ギャップリリースの使用時には、ギャップリリースを引き出して特殊な原稿を給紙します。終了したら、ギャップリリースを元の位置に押し戻します。

4 **スキャナーカバー** — このカバーを開くと、イメージング領域、フィードローラ、セパレーションローラなど、内部のコンポーネントのメンテナンスが可能です。

5 **エンドストップ** — スキャン時に持ち上げると、出力原稿を簡単に収納できます。

6 **出力トレイ** — スキャン済みの原稿を収納します。出力トレイを引き伸ばすと、最長 35.56 cm の原稿を収納できます。長い原稿の場合、エンドストップは下げた状態にしてください。20 ページの「長い原稿」を参照してください。

7 **電源ボタン** — スキャナーをオンまたはオフにするには、このボタンを押します。スキャナーの電源がオンになると、電源ボタンが点灯します。スキャナーカバーを閉める必要がある場合など、注意が必要な状況になると、点灯していたボタンが点滅します。

8 **X ボタン** — このマルチ機能ボタンで、スキャンジョブを**終了**または**一時停止**したり、一部の点滅コードを**クリア**したりできます。

9 **プレイボタン** — このボタンは、スキャンを開始するため、スキャンアプリケーションを起動します。

10 **および 11上下ボタン** — 1 から 9 までの機能をスクロールできます。

前面 — 続き



12 **ファンクションウィンドウ** — 1 から 9 までの機能を表示します。これらの番号は定義済みの機能に対応しています。エラーが発生した場合は、「U」または「E」が表示されます。

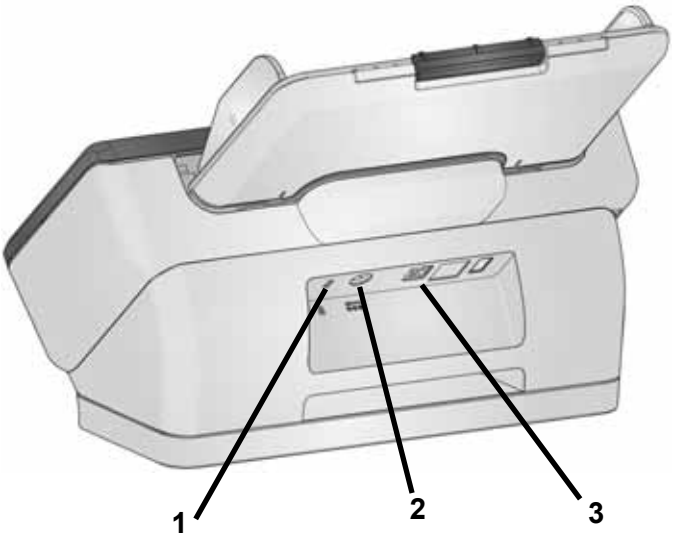
13 **スキャナーカバーリリースレバー** — このレバーを押すとスキャナーが開き、搬送部のクリーニングや紙詰まりの除去などが可能です。

14 **ID カードポジショニング** — 小型のカード（運転免許証やその他のクレジットカードサイズの ID カードなど）1 枚を横向きでスキャンする際に使用します。クレジットカードの正確なポジショニングについては、19 ページの「小さなアイテムをスキャンする」を参照してください。

15 **ここを押してスキャナーカバーを閉じます**。

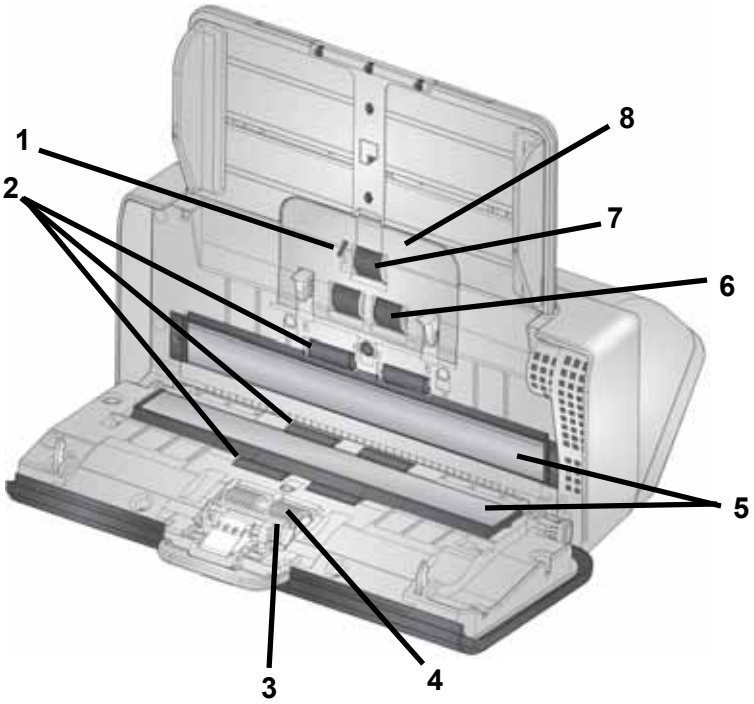
注意：このページの一部のアイテムについては、前のページのイラストを参照してください。

背面



1. **セキュリティロックポート** — セキュリティロックをスキャナーに接続できます。標準的なセキュリティロックは、事務用品店などでご購入ください。
2. **電源ポート** — 電源をスキャナーに接続します。
3. **USB 3.0 ハイスピードポート** — スキャナーをコンピューターに接続します。(コンピューターの USB ポートが USB 3.0 に対応している必要があります。)

内部



1 **用紙センサ** — 入力トレイにセットされた原稿を検出します。

2 **搬送ローラ** — （3 組）これらの 6 個のローラと、7 ページの「内部」で確認できる 2 個のローラは、原稿がスキャナーをスムーズに通過するのに役立ちます。

3 **プリセパレーションパッド** — 入力トレイから一度に 1 ページを給紙するのに役立ちます。

4 **セパレーションローラ** — さまざまなサイズ、厚さ、素材の入力原稿をスムーズに給紙し、分類します。

5 **イメージンググラス** — イメージングが実行されるスキャナーの領域です。

6 **フィードローラ** — さまざまなサイズ、厚さ、素材の原稿をスムーズに給紙し、分類します。

7 **アージングローラ** — 入力トレイからスキャナーに次の原稿を給紙します。

8 **フィードローラカバー** — フィードローラにアクセスできます。

2 設置

以下は、スキャナーをセットアップしコンピューターに接続するために実行する必要のある手順のリストです。

1. スキャナーを箱から出します。
2. 最初にスキャナーをセットアップします。
3. ドライバソフトウェアをインストールします。
4. スキャナードライバのバージョンを確認します。
5. オプションで、利用可能な *KODAK* スキャンソフトウェアをインストールします。

スキャナーの問題でお困りの場合は、スキャナーモデルに応じて以下のトラブルシューティング Web サイトにアクセスしてください。

E1030：
AlarisWorld.com/go/E1030-troubleshooting

E1040：
AlarisWorld.com/go/E1040-troubleshooting

スキャナーを箱から出す

以下の手順に従ってスキャナーを箱から出し、セットアップの準備を整えます。

1. スキャナーの箱を開きます。
2. スキャナーの箱から中身をすべて取り出します。
3. スキャナーから配送用のテープをすべて剥がします。スキャナーカバーを開いて配送用のテープとフォームインサートを取り除きます。
4. 『*インストールガイド*』を見つけて開きます。
5. スキャナーの箱の中身を確認します。（『*インストールガイド*』の左のパネルを参照してください。）

スキャナーのセットアップ

『*インストールガイド*』の以下の手順に従います。

1. 入力トレイを取り付けます。
2. 正しい AC プラグアダプタを電源に取り付けます。電源をスキャナーに取り付けてから電源コンセントに差し込みます。

   注記：この時点では、スキャナーに他のケーブルを接続しないでください（USB など）。いつ接続するかは、適切なタイミングで指示されます。

3. スキャナーの前面にある [電源] ボタン ⏻ を押してスキャナーの電源を入れます。

ドライバソフトウェアのインストール

付属ディスクのドライバソフトウェアはスキャナーで動作しますが、最新のソフトウェアを確実に使用するには、スキャナーの製品サポート Web サイトからダウンロードしてください。

コンピューターがインターネットにアクセスしていない、または実行ファイルをダウンロードできない場合にのみ、スキャナーの箱に付属するディスクを使用してください。

注記：ディスクには Windows OS 用のドライバソフトウェアのみ含まれています。他の OS 用のドライバを取得するには、スキャナーの製品サポート Web サイト（下記）にアクセスする必要があります。

1. コンピューターがインターネットにアクセスしている場合は、スキャナーの製品 Web サイトからドライバソフトウェアを取得してください。

   - スキャナーの製品サポート Web サイトにアクセス：

     E1030：
     AlarisWorld.com/go/E1030support

     E1040：
     AlarisWorld.com/go/E1040support

   - コンピューターの OS に一致するドライバセクションまでスクロールします。
   - ダウンロードするファイルを選択します。Windows の場合は、「Windows – EXE」です。Linux の場合は、お使いのディストリビューションに適したパッケージを選びます。
   - ドライバソフトウェアのインストーラーを実行します。

2. スキャナーの製品 Web サイトからダウンロードできない場合、およびお使いのコンピューターが Windows OS を実行している場合：

   - スキャナーの箱に入っているディスクをコンピューターのディスクドライブに入れます。
   - コンピューターで自動的にインストーラーが開始されない場合は、ディスクを閲覧して set_up.exe を実行します。

3. 「*Kodak* E1030/40 スキャナー」ドライバソフトウェアのインストール手順に従います。コンピューターが適切にスキャナーに接続され、スキャナーが動作していることを確認するため、「標準」のインストールに必ず従ってください。

スキャナードライバのバージョンを確認します

1. スキャナーの製品 Web サイトにあるドライバのバージョンを確認します。

   - スキャナーの製品サポート Web サイトにアクセス：

     E1030：
     AlarisWorld.com/go/E1030install

     E1040：
     AlarisWorld.com/go/E1040install

   - スキャナーのモデル名に一致するセクションまでスクロールします。

   - バージョンが表示されない場合は、「リリースノート」リンクをクリックします。

2. Web サイトのドライババージョン番号が、コンピューターにインストールされているスキャナーのドライババージョンより大きい場合は、ドライババージョンを更新する必要があります。

利用可能な *Kodak* スキャンソフトウェア

使いやすい *Kodak* スキャンアプリケーションは、お使いのスキャナーで作業できるようにカスタマイズされています（以下の説明を参照）。スキャナーの製品サポート Web サイトからダウンロードできます。

E1030： AlarisWorld.com/go/E1030support

E1040： AlarisWorld.com/go/E1040support

トレーニング情報は以下をご覧ください。

www.alarisworld.com/go/scanningsoftware

スマートタッチ

使いやすいアプリケーションで、原稿をスキャンし、デジタル化されたドキュメントを検索して表示できます。

Capture Pro LE

大型、高解像度、または非圧縮の原稿を素早くスキャンできるアプリケーションです。バッチをスキャンして編集し、レポジトリや他のアプリケーションに出力します。

3 スキャン

基本的なスキャン

スキャナーコントロール



E1030/40 シリーズスキャナーのカバーには、1.5 インチのファンクションウィンドウと 5 つのボタンがあります。

ファンクションウィンドウ

Kodak スキャンアプリケーションをインストールしたら、**ファンクションウィンドウ**に 1 ～ 9 の数字が表示されます。これらの数字は定義済みの機能に対応しています。16 ページの「スキャン機能」を参照してください。

エラーが発生した場合は、「U」または「E」が表示されます。

ボタン

電源ボタン ⏻ は常にアクティブな状態にあり、スキャナーの電源のオン / オフに使用します。

上 ^ / **下** v の**スクロールボタン**を押すことで、定義済みの機能を選択またはスクロールできます。

プレイボタン ▷ でスキャンを開始します。

X ボタン ✖ でスキャンを停止または一時停止します。

- 1 回押すと一時的にスキャンを停止します（プレイボタン ▷ を押すとスキャンを再開します）
- 2 回押すとスキャンを停止します

このボタンは、特定のタイプの点滅コードのクリアに使用することもできます。

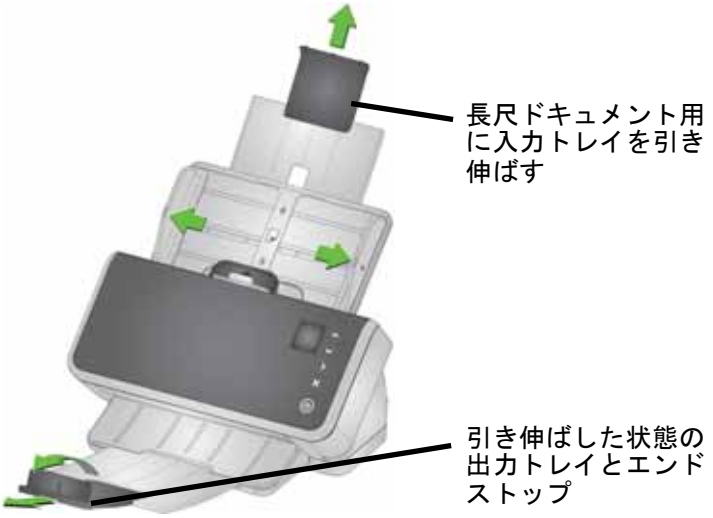
注意： 本章を通して、^ 、v 、▷ 、✖ の各ボタンのイラストは、スキャナーのボタンを指します。

スキャナーの準備

1. スキャナーの電源が入っており、スキャンの準備が整っている（[電源] ボタンがオンであり、点滅していない）ことを確認します。
2. サイドガイドを外方向または内方向に移動して調節し、スキャンする原稿のサイズに合わせます。レターサイズまたは A4 サイズの原稿をスキャンする場合、サイドガイドは右の差し込み図にあるスイッチを使用して原稿の最大幅を制限できます。スイッチはレターサイズの位置に表示されています。20 ページの「原稿のスキャン準備」のステップ番号 6 を参照してください。



3. 必要に応じて原稿の長さに合わせ、入力トレイと出力トレイを調節します。出力トレイを引き伸ばすと、最長 35.56 cm の原稿に対応できます。出力原稿を上手く収納するため、エンドストップを使用できます。長さが 35.6 cm 以下の原稿をスキャンする場合は、必要に応じて、このエンドストップを立ててください。これより長い原稿をスキャンする場合は、エンドストップを*倒した*状態にします。20 ページの「長い原稿」を参照してください。



原稿のスキャン準備

詳しいヘルプについては、次のセクションを参照してください。

- 17 ページの「入力トレイの容量」
- 17 ページの「原稿のスキャン準備」

本章の後続のセクションでは、硬い素材のカードや、さまざまなサイズが混在した原稿セット、NCR 用紙などのスキャン方法について、推奨事項を説明しています。

スキャンアプリケーション

KODAK スキャンアプリケーションでの最初のスキャン

KODAK スキャンアプリケーションは、スキャナーを購入するとダウンロードでき、次のような一般的なスキャンタスクを迅速かつ容易に実行できます。

- 印刷済みレポートからサーチャブル PDF を作成する
- 請求書をスキャンして、他の請求書とともに保存する
- 写真をスキャンしてプレゼンテーションに追加する

KODAK スキャンアプリケーションがインストールされている場合は、次の手順でドキュメントの出力ファイルを作成できます。*KODAK* スキャンアプリケーションで可能なスキャンオプションに関する詳細については、特定のアプリケーションのマニュアルを参照してください。

1. スキャナーの入力トレイに原稿をセットします（表紙を下に向け、リードエッジから給紙できるようにセットします）。
2. ^ または v ボタンを使用して、ファンクションウィンドウに **1** が表示されるまでスクロールします。どちらのスクロールボタンを使用するかによって、希望する機能まで上または下にスクロールできます。
3. ▷ ボタンを押します。

   原稿がスキャンされます。スキャンイメージを使用して出力された PDF ファイルは、フォルダに送信されます。フォルダの場所の詳細については、お使いの *KODAK* スキャンアプリケーションのマニュアルを参照してください。

他のスキャンアプリケーション

KodakAlaris はキャプチャプロ ソフトウェア、Info Input Solution などのスキャン オプションを取り揃えております。これらのアプリケーションには、データ抽出、処理、取得を向上させるための他の機能が備えられています。詳細については、販売店にお問い合わせいただくか、AlarisWorld.com/go/software にアクセスしてください。TWAIN または ISIS ドライバでスキャナーにアクセスする、異なるスキャンアプリケーションをすでにご使用になっている場合があります。

さらに、SVT 診断にアクセスできます。SVT 診断では、TWAIN および ISIS ドライバのユーザーインターフェイスにアクセスできます。これは、通常のスキャンではなく、診断目的で使用するためのツールです。

ファンクションウィンドウ

スキャン機能

お使いのコンピューターに *KODAK* スキャンアプリケーションがインストールされている場合は、次の定義済みタスクのショートカットを使用できます。通常のスキャン中に、ウィンドウに異なるタスクを示す 1 ～ 9 の数字が表示されます。ショートカットを修正して名前を変更し、独自のタスクを作成できます。

カラー PDF — カラーの原稿をスキャンして PDF ファイルとして保存します。

白黒 PDF — 原稿をスキャンして白黒の PDF ファイルとして保存します。

白黒 RTF — 白黒原稿をスキャンして、ワードアプリケーションで開けるフォーマットで保存します。原稿は RTF ファイルとして保存されます。

カラー JPEG — カラー写真をスキャンして JPG ファイルとして保存します。

白黒シングルページ TIFF — 白黒原稿をスキャンして、画像を個別のシングルページ TIFF ファイルに保存します。

白黒マルチページページ TIFF — 白黒原稿をスキャンして、すべての画像をマルチページ TIFF ファイルに保存します。

白黒 PDF を E メールで送信 — 原稿をスキャンして、白黒 PDF ファイルを E メールで送信します。

カスタムカラー PDF — 原稿をスキャンして、スマートタッチ編集ウィンドウを開きます。イメージ編集完了後、**[完了]** をクリックすると、PDF ファイルとして表示されます。

カスタムカラーファイル — 原稿をスキャンする前にスキャナー設定をセットアップできます。原稿はカラー JPG ファイルとして保存されます。

エラーコード

エラーが発生すると、ウィンドウに「E」または「U」のいずれかとその後に数字が表示されます。エラーコードの詳細については、39 ページの「問題を自身で解決する」を参照してください。

エネルギースター

スキャナーがエネルギースタースリープモードに入ると、スキャナーウィンドウは暗くなります。

原稿の処理における課題と解決法

入力トレイの容量

紙厚およびサイズによって、入力トレイにスムーズに給紙できる原稿の量が決まります。入力トレイには、20 lb（80 g/m^2）の用紙を 80 枚セットできます。薄い原稿を使用する場合でも、80 枚を超える用紙はロードしないでください。

紙厚 — g/m^2	紙厚 — lb	A4、レター、または短いサイズ	リーガルサイズ
27 ～ 80	7.2 ～ 21	80 枚	50 枚
80 ～ 104	21 ～ 28	60 枚	50 枚
104 ～ 157	28 ～ 42	40 枚	30 枚
157 ～ 256	42 ～ 69	25 枚	20 枚
256 ～ 413	69 ～ 110	15 枚	10 枚

原稿のスキャン準備

スキャン対象の原稿とスキャナーの物理的なセットアップによって、入力する原稿がどの程度スムーズにスキャナーに給紙され、スキャナーから排紙された後、積み重ねて出力されるかに影響があります。標準用紙サイズの原稿は、簡単に給紙できます。

スキャナーが処理できるようなサイズ、重量、タイプの原稿であることを確認してください。ご使用のスキャナーモデルの仕様を以下で確認してください。

E1030： AlarisWorld.com/go/E1030
E1040： AlarisWorld.com/go/E1040

スムーズに給紙するためには、以下の「推奨事項」のヒントに従ってください。

1. ホチキスやクリップはすべて、原稿から取り除いてください。ホチキスやクリップで留められていると、スキャナーや原稿が破損する場合があります。
2. スキャン前に、原稿上のすべてのインクや修正液が乾いていることを確認してください。
3. 原稿が貼り付いている場合は、1 枚ずつ給紙できないことがあります。入力トレイにセットする前に原稿をさばくと、1 枚ずつに分けやすくなります。原稿がしっかりと貼り付いている場合（静電気を帯びている場合や、滑らかな素材の場合など）は、両方向に原稿をさばくことが推奨されます。
4. さばいた後、原稿セットを揃えます。異なるサイズの原稿が混在している場合は、スキャナーに先に給紙されるリードエッジのみを揃えます。原稿のサイズがすべて同じ場合は、側面を揃えてから、リードエッジを揃えます。
5. 入力トレイの中央に、サイドガイドの間に収まるように原稿をセットします。原稿の表紙を伏せて入力トレイにセットし、原稿のリードエッジから入力トレイに挿入します。入力原稿をサポートできるように、入力トレイを引き出します。

6. サイドガイドをスライドさせて、入力原稿の両端に触れるように設置します。標準のレターサイズまたは A4 サイズの原稿をスキャンする場合、図に示すように、入力トレイにはサイドガイドが大きく開くのを制限するスイッチがあります。



7. 出力トレイを引き出して、入力原稿よりも約 1 cm 長くします。原稿が 35 cm 未満の場合は、出力トレイのエンドストップを立てます。20 ページの「長い原稿」を参照してください。

8. 給紙や分離が困難な原稿の場合は、図に示すように、原稿のリードエッジをずらして段状にします。原稿の背面を押さえて原稿をたわませ、一番下にある原稿のリードエッジが先に給紙されるように、一番上の原稿まで段状に配置されるようにします。原稿を入力トレイにセットする際に、原稿のこの形状を維持します。



9. 次に挙げる一部の用紙タイプによっては、給紙および分離の処理に影響が及ぶ場合があります。
   - 感熱紙
   - コート紙
   - 端が接着された原稿
   - 穴の開いた原稿
   - ノンカーボン紙
   - 事前に折りたたまれた原稿
   - 静電気を帯びた原稿
   - 写真（光沢仕上げ）
   - 粗目の紙
   - 以前ホッチキスで止められていた原稿

各自の原稿で適切に動作する準備手順と入力スタックのサイズを判断するために、上記のヒントを使用して試してみる必要がある場合があります。

E1030： AlarisWorld.com/go/E1030
E1040： AlarisWorld.com/go/E1040

サイズの混在する原稿

17 ページの「原稿のスキャン準備」のヒントに加え、入力原稿を入力トレイの中央に配置し、左右に分けてセットしてみてください。リードエッジは揃えるか、段状にします。

軽量な原稿

入力原稿のセットを真っ直ぐに揃えてから、原稿をさばき、その後でフィーダにリードエッジを先にして配置します。

軽量な原稿は、入力トレイの奥まで差し込まないでください。スキャナーが原稿を検知する必要があり、原稿を奥まで挿入すると、デリケートな原稿がしわになる恐れがあります。

NCR 用紙

「ノンカーボン」（NCR）用紙は、スキャナーローラに影響を及ぼす化学物質でコーティングされており、スキャナーの給紙パフォーマンスが低下する可能性があります。NCR 用紙をスキャンした後は、スキャナーのクリーニングを行うことが推奨されます。27 ページの「クリーニング手順」を参照してください。

小さなアイテムをスキャンする

運転免許証やクレジットカードなどの小さなアイテム、特に比較的分厚く、硬い素材でできたカードをスキャンする場合は、エンボス付きの面を上にして、1 枚ずつスキャンすることが推奨されます。手動でのサポートが必要になる場合があります。

より大きな原稿セットの始めに 1 枚のカードをスキャンできます。

硬い素材のカードを横向きに給紙します。



長い原稿

1. 入力原稿にサポートが必要になります。長い原稿では、入力トレイを最大限に引き伸ばします。非常に長い原稿の場合は、必要に応じて手動で追加サポートを行います。
2. 出力トレイの長さを最大限に設定します。エンドストップは立てないでください。
3. 出力トレイを用紙止めより長くゆっくり引き伸ばすと、先端が下がるため、長い原稿を収納しやすくなります。



破損しやすい原稿または特大サイズの原稿

慎重な取り扱い

デリケートな原稿がスキャナーを通過する際にしわになることが心配な場合は、ギャップリリースを試すことができます。原稿セットの最初（最下部）のページを他の原稿から分離するため、一定の圧力が使用されます。圧力を使わずに、扱いの困難な 1 枚の原稿や写真を給紙する場合は、ギャップリリースのつまみを引き上げて、原稿を入力トレイにセットし、スキャンします。

原稿セットをスキャンするには、ギャップリリースのつまみを通常の位置に戻します。



非常に慎重な取り扱い

破損しやすい原稿を頻繁にスキャンする場合は、*Kodak* フラットベッドアクセサリの追加を検討することが推奨されます。使用可能な *Kodak* フラットベッドアクセサリを確認するには、38 ページの「消耗品」にあるお使いのスキャナーのリンクを参照してください。

重送

重送とは、イメージング領域を複数のページがまとまって通過することを指します。これにより、1 ページ以上のイメージがスキャンされないか、複数のページのコンテンツが組み合わされたイメージが生成されます。

スキャン中に重送が発生すると、ファンクションウィンドウに U8 エラーコードが表示されます。

- スキャナーカバーを開きます。
- 重送された原稿を離して原稿セットの最後に配置します。
- 原稿セットをさばいて、給紙に適した形状に調整します。
- スキャナーカバーを閉めます。
- 入力トレイに原稿セットを配置します。
- ▷ ボタンを押します。

注意： TWAIN または ISIS ドライバをインストールしている場合は、重送感度の設定を調整できます。

紙詰まり

1 枚または複数の原稿が搬送路に詰まると紙詰まりが発生します。

スキャン中に紙詰まりが発生すると、ファンクションウィンドウに U9 エラーコードが表示されます。

- スキャナーカバーを開きます。
- 紙詰まりした原稿を取り除きます。
- スキャナーカバーを閉めます。

依然として問題が解決しない場合

このセクションに記載された他の提案事項を試しても、依然として問題が解決されない場合は、スキャナーの次の点を確認してください。

- スキャナーのクリーニング方法については、27 ページの「クリーニング手順」を参照してください。ローラの清潔度と摩耗によって、原稿の給紙状態に影響が出ます。
- フィードローラ、セパレーションローラ、プリセパレーションパッドが適切に設置されていることを確認するには、33 ページの「交換手順」を参照してください。
- その他の提案事項については、39 ページの「問題を自身で解決する」を参照してください。

注意： 特定のオプション（慎重な原稿の給紙など）を選択すると、スキャンの実行速度が遅くなります。

画質の向上

ご使用のスキャナーでは、用途に応じて最適化されたイメージを生成できます。ここでは、画質の向上のために一般的に使用される設定の一部を紹介します。これらを始めとする設定については、ご使用のドライバ（TWAIN または ISIS）のヘルプシステムで説明されています。これらの機能はドライバでセットアップされるため、スキャンアプリケーションはプログラムされたスキャンプロファイルや設定でこれらを使用できる場合があります。

推奨される設定

ドライバの [白黒パーフェクトページ] および [カラーパーフェクトページ] のショートカットにより、原稿のスキャンに推奨される設定を使用できます。

他のパーフェクトページ設定

次の設定によって、イメージまたは原稿の外観が向上する場合があります。

1. 空白ページの自動除去：ほとんど、またはまったくデータのないイメージが自動的に出力から削除されるため、手動による編集が軽減され、ストレージも節約できます。
2. パンチ穴除去：原稿のパンチ穴による黒い穴を、イメージの背景色に変更します。
3. 背景色のスムージング：カラーイメージでイメージの背景色が不均等な場合は、より均一な背景に変更して、よりクリーンなイメージを生成します。
4. ノイズ除去（ノイズフィルタ）：白黒イメージには、不均等な原稿の厚さのためにノイズ（黒い斑点）が付く場合があります。ノイズ除去オプションを使用すると、イメージがよりクリーンになります。これによって、イメージ内の情報が削除される可能性もあるため、自動的なデータ認識が主な用途である場合は、ノイズ除去は推奨されません。

5. イメージの縁：イメージの縁に表示される背景をすべて削除するには、端埋めをオンにします（[自動] または [自動 - 破れを含む] のいずれか）。
6. カラードロップアウト：1 つ以上のカラーで表示される不要な形式データをイメージから削除できます。
7. イメージ結合：表面と裏面のイメージを 1 つに結合できます。たとえば、小切手の表面と裏面を 1 つのイメージとして生成できます。
8. デュアルストリーム：スキャンした原稿の表面、裏面、両面について、白黒およびカラー（またはグレースケール）の両方のイメージを取得できます。

スキャナーの電源をオフにする

スキャナーの電源をオフにするには、電源ボタンを 3 秒間長押しします。

注意： *電源オフ*エネルギーセーバー機能によっても、省電力モードを開始してから一定時間が経過すると、スキャナーの電源がオフになります。デフォルトは 15 分です。スキャンアプリケーションを使用してこの時間を設定できます。

4 メンテナンス

スキャナーカバーの開け方

1. スキャナーカバーのリリースレバーを引き、カバーを解除して開きます。



2. スキャナーのクリーニングや部品の交換が完了したら、スキャナーカバーを閉じます。

クリーニング手順

スキャナーは定期的にクリーニングを行う必要があります。次のいずれかの問題が発生した場合は、まずスキャナーのクリーニングを行ってください。

- 原稿が容易に給紙されない
- 複数の原稿が同時に給紙される
- 画像に線が入る
- スキャナーから排紙される原稿にローラ / タイヤの跡が付く

トランスポートクリーニングシート、ローラクリーニングパッド、静電クリーニングクロス、イメージングガイドクリーニングセットはすべて、Kodak Alaris からご購入いただけます。スキャナーのクリーニングに必要な用品については、38 ページの「消耗品」のお使いのスキャナーのリンクを参照してください。

重要：Kodak Alaris の推奨するクリーナのみを使用してください。家庭用クリーナは使用しないでください。アルコールや、アルコールを含むクリーナを使用しないでください。

クリーニング前に、表面温度が室温になるまで待ってください。高熱面にクリーナを使用しないでください。

換気を行ってください。狭い場所でクリーナを使用しないでください。

クリーニング後は、ローラが乾くまで待ってから、スキャンを再開してください。

トランスポートクリーニングシートによるクリーニング

1. トランスポートクリーニングシートを複数回使用して、ローラの残留物を除去します。このクリーニング手法はローラの保護に有効であるため、手動でクリーニングを行う前に行うことをお勧めします。
2. トランスポートクリーニングシートの台紙を取り除きます。
3. クリーニングシートに合わせてサイドガイドを調整します。
4. 入力トレイにトランスポートクリーニングシートを（粘着面を手前に向けて）縦にセットします。
5. スキャンアプリケーションを使用して、トランスポートクリーニングシートをスキャンします。
6. トランスポートクリーニングシートのスキャンが終了したら、裏返して（粘着面を入力トレイに伏せる）もう一度スキャンします。
7. スキャナーカバーを開け、柔らかい布でイメージングガイドを乾拭きします。
8. スキャナーカバーを閉めます。
9. 数ページをスキャンします。スキャンされた原稿または画像にローラのインクやトナーが付着していないことを確認します。
10. 必要であれば、この手順を繰り返します。
11. ローラがきれいになったら、電源を切ってイメージングガイドのクリーニングを行います。「イメージングガイドのクリーニング」を参照してください。
12. メンテナンス作業が終わったら、石鹸と水で手を洗ってください。
13. 電源を再度接続します。

注意： クリーニングシートがかなり汚れたら、破棄して新しいシートを使用してください。シートが汚れていない場合は、シートを包装に戻して、再度使用するために保管してください。

クリーニングの順序

1. トランスポートクリーニングシートを使用してもローラの汚れが取れない場合は、ローラクリーニングパッドを使用してクリーニングを行います。
2. 電源を切ります。
3. この手順でクリーニングを行ってください。「セパレーションローラのクリーニング手順」、「フィードローラのクリーニング」、「搬送ローラのクリーニング」を参照してください。
4. ローラの汚れが取れたら、イメージングガイドのクリーニングを行います。「イメージングガイドのクリーニング」を参照してください。
5. メンテナンス作業が終わったら、石鹸と水で手を洗ってください。
6. 電源を再度接続します。

セパレーションローラのクリーニング手順

スキャナーからセパレーションローラを取り外すとクリーニングを行いやすくなります。

1. スキャナーカバーを開きます。
2. プリセパレーションパッドをつかんでそのまま上に引き出して、取り外します。



3. セパレーションローラをつかんでそのまま上に引き出します。



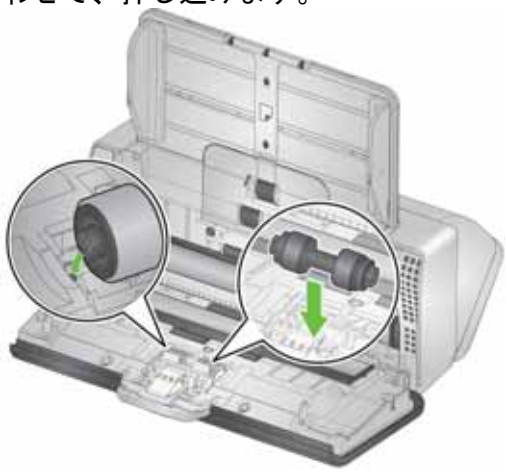
4. セパレーションローラタイヤをローラクリーニングパッドで拭きます。タイヤに溝がある場合は、溝の方向に沿って拭いてください。お使いのモデルのタイヤが、このイラストのタイヤと違うように見える場合があります。



5. セパレーションローラを確認します。

   セパレーションローラタイヤに磨耗または破損の兆しが見られる場合は、セパレーションローラアセンブリを交換します。詳細については、33 ページの「交換手順」を参照してください。

6. セパレーションローラを再度取り付けるには、タブと溝の位置を合わせて、押し込みます。



7. プリセパレーションパッドを再度取り付けるには、プリセパレーションパッドの穴と溝の位置を合わせて、押し込みます。

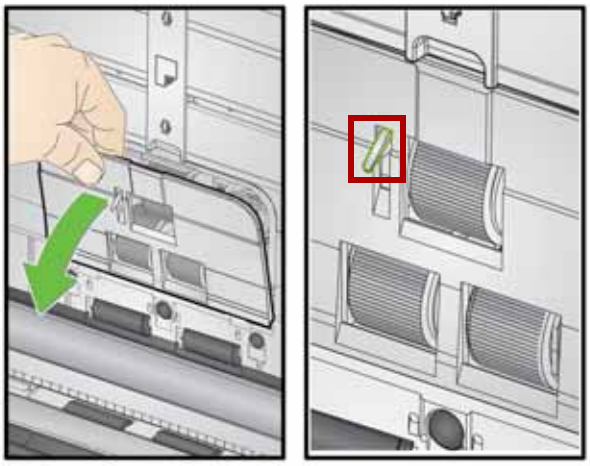


8. スキャナーカバーを閉めます。

フィードローラのクリーニング

1. スキャナーカバーを開きます。
2. フィードローラカバー中央の先端をつまみ、持ち上げながら外します。

   注意： フィードローラカバーを取り外したり、フィードローラの周囲のクリーニングを行ったりする場合、用紙センサを傷つけないように注意してください。



3. アージングローラを取り外し、ローラクリーニングパッドで拭きます。





4. アージングローラを元に戻します。
5. 下部のフィードローラタイヤを取り外さずにクリーニングを行います。ローラを設置した状態で片方の手で回転させながら、もう一方の手でローラクリーニングパッドを使用して拭きます。

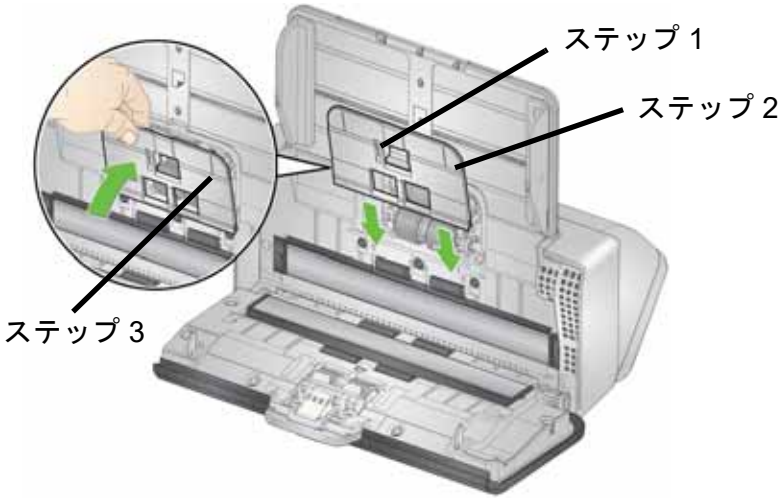


6. フィードローラを確認します。フィードローラタイヤに磨耗または破損の兆しが見られる場合は、フィードローラを交換します。詳細については、33 ページの「交換手順」を参照してください。

7. フィードローラが格納されている穴の部分を確認します。多量の埃がたまっている場合は、ローラクリーニングパッドを折りたたんで埃を拭き取ります。この領域は、掃除機を使用することもできます。



8. フィードローラカバーを元に戻すには、用紙センサの周りに配置し（ステップ 1）、カバーの下端をスキャナーに合わせて（ステップ 2）、フィードローラカバーを正しい位置に押し込みカチッと音がするまで、しっかりと取り付けてください（ステップ 3）。



搬送ローラのクリーニング

ローラクリーニングパッドを使用して、搬送ローラのクリーニングを行います。搬送ローラのうち、6 個はスキャナー内部からクリーニングが可能です（以下の図を参照してください）。残りの 2 個は、スキャナーの底面からの方が容易にクリーニングを行えます。7 ページの「内部」を参照してください。



イメージングガイドのクリーニング

1. イメージングガイドクリーニングセット（ステップ 1）、または静電クリーニングクロスで上下のイメージングガイドを拭きます。クリーニング中にイメージングガイドに傷を付けないように注意してください。

重要：静電クリーニングクロスには、目に刺激を与え、肌の乾燥の原因となるイソプロパノールが含まれています。メンテナンス作業が終わったら、石鹸と水で手を洗ってください。詳細については、安全データシートを参照してください。



2. イメージングガイドクリーニングセット（ステップ 2）、または乾いた静電クリーニングクロスを使って、もう一度上下のイメージングガイドを拭き、縞状の汚れを拭き取ります。
3. クリーニングが終了したら、スキャナーカバーを閉じます。

交換手順

Kodak スキャナーは、さまざまな種類、サイズ、厚みの原稿を給紙できる交換可能なフィードローラモジュールを使用しています。運用環境、原稿タイプ、スキャン対象の原稿の状態、ペーパーパスおよびタイヤのクリーニング頻度、およびフィードローラモジュールの推奨交換スケジュールを守らないことによって、消耗品の使用可能期間は変化します。クリーニング手順に従って作業を行っても、重送、紙詰まり、フィーダパフォーマンスの低下などの問題が頻発する場合は、フィードローラモジュールを交換してください。

注記：

- 部品を交換する前に、電源を切ります。
- 特定の用紙タイプ（ノンカーボン紙や新聞紙）をスキャンした場合、クリーニングを定期的に行わなかった場合、推奨品以外のクリーニング液を使用した場合などは、ローラの使用可能期間が短くなることがあります。

セパレーションローラの交換手順

1. スキャナーカバーを開きます。
2. プリセパレーションパッドをつかんでそのまま上に引き出して、取り外します。



3. セパレーションローラをつかんでそのまま上に引き出します。これを廃棄します。



4. 新しいセパレーションローラを取り付けます。タブと溝の位置を合わせて押し込みます。



5. プリセパレーションパッドの溝と穴の位置を合わせて押し込み、再び取り付けます。



6. スキャナーカバーを閉めます。

プリセパレーションパッドの交換手順

1. プリセパレーションパッドをつかんでそのまま上に引き出して、取り外します。



2. 使用済みのプリセパレーションパッドを廃棄します。
3. プリセパレーションパッドの溝と穴の位置を合わせて押し込み、新しいプリセパレーションパッドを取り付けます。

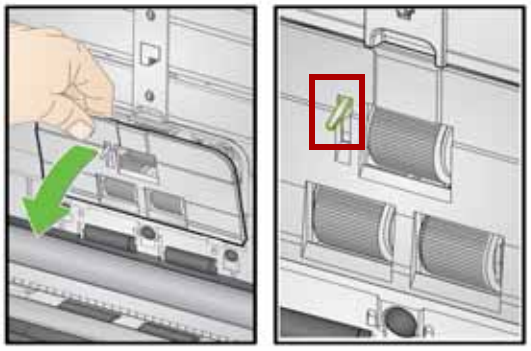


アージングローラタイヤの交換手順

このプロセスのアニメーションは、ご使用のスキャナー モデルのオンラインサポートで参照できます。

E1030： AlarisWorld.com/go/E1030support
E1040： AlarisWorld.com/go/E1040support

1. スキャナーカバーを開きます。
2. フィードローラカバーの先端を引っ張り、持ち上げながら外します。



注意： フィードローラを取り外したり、フィードローラの周囲のクリーニングを行ったりする場合、用紙センサを傷つけないように注意してください。

3. アージングローラを取り外し、タイヤを交換します。



4. アージングローラを元に戻して、正しく配置します。

フィードローラタイヤの交換手順

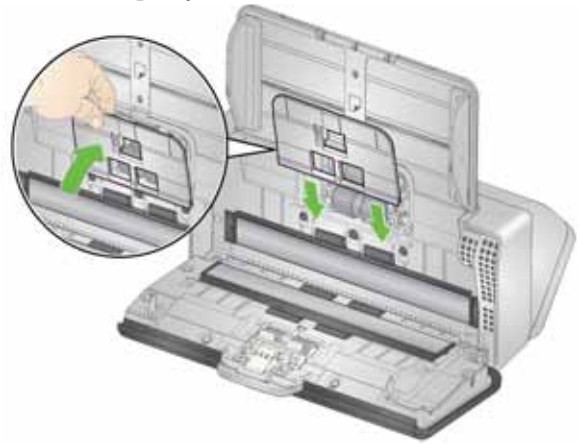
1. フィードローラを回転させると、ピンが溝の位置にきます。ローラは一方向にのみ回転します。端にある白い歯車を使用して、ローラを回転します。ピンが適切に配置されたら、ローラを持ち上げて外します。



2. フィードローラを取り外し、タイヤを交換します。
3. 新しいフィードローラを再度取り付けます。ピンと溝の位置を合わせ、所定の位置にローラを設置します。歯車が正しくかみ合い、ローラが所定の位置に入っていることを確認してください。



4. フィードローラカバーを元に戻すには、用紙センサの周りに配置し、カバーの下端をスキャナーに合わせて、フィードローラカバーを正しい位置に押し込み、カチッと音がするまでしっかりと取り付けてください。



消耗品

お客様が交換可能な部品とアクセサリ

スキャナーのクリーニング用品、消耗品、アクセサリ、メンテナンスガイドラインの完全なリストについては、お使いのスキャナーのサポートページ（下記）を参照し、[消耗品] をクリックしてください。

E1030： AlarisWorld.com/go/E1030support

E1040： AlarisWorld.com/go/E1040support

消耗品を注文するには、最寄りのスキャナー販売代理店に連絡してください。

アップデート

スキャナーのドライバおよび内部のファームウェアは、お客様が更新できます。最新ドライバおよびスキャナーのファームウェアは、こちらからダウンロードできます。

E1030： AlarisWorld.com/go/E1030support

E1040： AlarisWorld.com/go/E1040support

TWAIN または ISIS ドライバの **[バージョン情報]** 画面で、ご使用のコンピューターにインストールされているドライバのバージョンを確認します。通常、バージョンが新しくなるほど、問題が修正されており、機能も向上している場合があります。

5 トラブルシューティング

問題を自身で解決する

KODAK E1030 または E1040 スキャナーの使用中に発生した問題の解決策のガイドとして、下記のオンラインサポートページを参照してください。

AlarisWorld.com/go/E1030support

AlarisWorld.com/go/E1040support

ソフトウェアのアップグレード

Kodak Alaris では問題の修正と新機能の追加のため、ドライバとファームウェアを頻繁にアップデートしています。たとえば、エラーメッセージが繰り返し表示される場合は、サービスセンターに連絡する前に最新のドライバにアップグレードしてください。次の URL : AlarisWorld.com/go/IMsupport に移動し、お使いのスキャナーのモデルを入力または選択し、最新のアップグレードをダウンロードしてください。

サービスセンターへの問い合わせ

1. AlarisWorld.com/go/IM にアクセスして、お住まいの国の最新の電話番号を入手してください。
2. お電話の際は、次の情報をお手元にご用意ください。
   - 問題の内容
   - スキャナーのモデルとシリアル番号
   - コンピューターの構成
   - お使いのスキャンアプリケーション

付録 A　規制に関する情報

環境に関する情報

- *Kodak* E1030 および E1040 スキャナーは、世界各地の環境要件に対応できるように設計されています。
- メンテナンスまたは保守時に交換した消耗品の廃棄については、ガイドラインを参照してください。詳細については、地域の規定に従うか、最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。
- この機器の廃棄は、環境への配慮から規制されている場合があります。廃棄またはリサイクルの詳細については、地域の自治体にお問い合わせください（米国の場合は、を参照してください）。AlarisWorld.com/go/scannerrecycling
- 製品パッケージはリサイクル可能です。
- 部品は再利用、リサイクルを行うように設計されています。
- *Kodak* E1030 および E1040 スキャナーは国際エネルギー スター プログラムに準拠しており、出荷時にはスリープ モードへの移行時間が 15 分に設定されています。

欧州連合（EU）



このマークは、この製品を廃棄する際に、回収とリサイクルを行う適切な施設への送付が義務付けられていることを表します。本製品の収集 / 回収プログラムの詳細については、最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。または、AlarisWorld.com/go/ehs を参照してください。

REACH 規則（(EC) No. 1907/2006）第 59（1）条の対照リストに含まれる物質に関する情報については、www.kodakalaris.com/go/ehs を参照してください。

製品情報開示一覧 - *Kodak* E1030/E1040 スキャナー

有毒有害物质或元素名称及含量标识表

有害物質の名前および濃度の一覧

部件名称 **Component name**	有毒有害物质或元素 hazardous substances' **name**					
	铅 **(Pb)**	汞 **(Hg)**	镉 **(Cd)**	六价铬 **(Cr6+)**	多溴联苯 **(PBB)**	多溴二苯醚 **(PBDE)**
适配器 (AC Adapter)	**X**	**O**	**O**	**O**	**O**	**O**
电路板 Circuit Board	**X**	**O**	**O**	**O**	**O**	**O**

O: 该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 S J/T 11363-2006 规定的限量要求以下。

X: 该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。

O: indicates hazardous substance concentration lower than MCV

X: indicates hazardous substance concentration higher than MCV

环保使用期限（EPUP）



在中国大陆，该值表示电子信息产品中含有的有毒有害物质或元素在正常使用的条件下不会发生外泄或突变，用户使用此产品不会对环境造成严重污染或对人身、财产造成严重损害的期限 （以年计）。
该值根据操作说明中所规定的产品正常使用条件而定

Environmental Protection Use Period (EPUP)

In mainland China, this number indicates the time period (calculated by year) within which any hazardous substances present in the product are not expected to be released such that there is risk to human health, property, or the environment.

This value is assigned based on normal use of the product as described in the operating instructions.

台湾：

設備名稱：掃描器 ，型號（型式） E1030/E1040
Equipment name Type designation (Type)

單元Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and their chemical symbols					
	鉛 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	鎘 Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr^{+6})	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
外殼 Covers	○	○	○	○	○	○
電路板 Circuit Boards	—	○	○	○	○	○
掃描模組 Scan Module	—	○	○	○	○	○
取紙模組 Feed Module	○	○	○	○	○	○
配件 Accessories	—	○	○	○	○	○

備考1.〝超出0.1 wt %〞及〝超出0.01 wt %〞係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。
Note 1：“Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考2.〝○〞係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。
Note 2：“○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3.〝—〞係指該項限用物質為排除項目。
Note 3：The “–” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

E1030/E1040 スキャナーの EMC に関する声明：

韓国のユーザーへの通知：この機器は家庭で使用するための EMC 登録を取得しており、住宅でご利用いただけます。

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

米国のユーザーへの通知：FCC：この装置は FCC 規則のパート 15 に従いテストされ、クラス B デジタル機器に関する基準に準拠していると認定されています。これらの制限は、個人の住宅に取り付けた場合に、有害な干渉から適切に保護することをその目的としています。

日本のユーザーへの通知：この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI－B

付録 B　保証 ー 米国、カナダ限定

KODAK スキャナーをご購入いただきありがとうございます。*KODAK* スキャナーは、お客様に最高レベルのパフォーマンスと信頼性をお届けします。すべての *KODAK* スキャナーは次の限定保証の対象となります。

KODAK スキャナーの限定保証

Kodak Alaris 社は、Kodak Alaris または Kodak Alaris 認定小売チャネルを通じて販売された、*KODAK* スキャナー（部品および消耗品を除く）に次の限定保証を適用します。

Kodak Alaris 社は、販売時から製品に適用される限定保証期間内において、*KODAK* スキャナーの材料および製造上の欠陥がなく、特定の *KODAK* スキャナーに該当するパフォーマンス仕様に準拠することを保証します。

すべての *KODAK* スキャナーには以下の保証除外規定が適用されます。欠陥がある、または製品仕様に準拠していない *KODAK* スキャナーは、Kodak Alaris の判断により、修理、新製品または代替製品と交換いたします。

購入者は、AlarisWorld.com/go/imsupport にアクセスして、購入した *KODAK* スキャナーに適用される限定保証期間を決定できます。

保証によるサービスを受けるには、購入を証明する書類が必要となります。

保証の除外

Kodak Alaris の限定保証は、災害、事故、不可抗力、輸送などの原因によって、購入後に *KODAK* スキャナーが被った物理的損害には適用されません。これには、次の場合が含まれます。(a) 保証サービスのために Kodak Alaris にスキャナーを送り返す際に、その時点で有効な Kodak Alaris の梱包材と輸送のガイドラインに従ってスキャナーを適切に梱包および輸送しなかったために損害が生じた（発送前に梱包材を交換しなかった、または使用前に梱包材を取り外さなかった場合を含む）。(b) ユーザーのオペレーティングシステムまたはアプリケーションソフトウェアのインストール、システム統合、プログラミング、または再インストール、システムエンジニアリング、移動、データの再構築、製品またはコンポーネントの取り外し（コネクタ、カバー、ガラス、ピン、トレイ、シールの破損を含む）によって損害が生じた。(c) Kodak Alaris、または Kodak Alaris の正規修理店以外によって保守、変更、または修理が行われた、または、製品の改造、Kodak Alaris 製品の模造コンポーネントや Kodak Alaris 社製以外のコンポーネント、アセンブリ、アクセサリ、モジュールの使用によって損害が生じた。(d) 誤用、妥当な範囲外の製品の扱いやメンテナンス、手荒な扱い、使用者の誤動作、適切な監督やメンテナンスを行わなかった（Kodak Alaris の承認しないクリーニング用品やその他のアクセサリの使用や、推奨されている手順や仕様に従わない使用を含む）ことによって損害が生じた。(e) 環境的な条件（過度な高温や、その他の不適切な物理的稼働環境）、腐食、しみ、製品外での電気配線、静電気放電（ESD）保護を行わなかったことによって損害が生じた。(f) 製品に対して提供されているファームウェアのアップデートやリリースをインストールしなかったために損害が生じた。(g) その他の随時追加される除外項目（オンライン AlarisWorld.com/go/imsupport で確認可能）。

Kodak Alaris では、米国およびカナダ以外の国で購入された製品に対しては、限定保証を提供していません。米国外の流通経路から製品を購入した場合は、購入元によって保証が行われます（該当する場合）。

Kodak Alaris では、サードパーティの製品、コンピューターシステム、またはその他の電子機器の一部として購入された製品に対しては、限定保証を行いません。

これらの製品に対する保証は、OEM（Original Equipment Manufacturer）により、このメーカーの製品やシステムの一部として提供されます。

製品を交換した場合の限定保証の期間は、欠陥のあった元の製品に適用される期間か、30 日のうち、長い方となります。

設置に関する警告と免責事項

Kodak Alaris では、原因のいかんを問わず、この製品の販売、設置、使用、修理、または機能障害に起因する結果的または偶発的な損害について、いかなる責任も負いません。これらの Kodak Alaris が保証責任をもたない損害には、収入や利益の損失、データの損失、ダウンタイムの費用、製品の使用の損失、当製品を置換する製品のコスト、設備やサービス、およびお客様によるこれらの損害に対する要求を含み、またこれに限られたものではありません。

この付録の条項と、限定保証の条項間に矛盾がある場合は、限定責任の条項が優先されます。

限定保証によるサービスを受けるには

KODAK スキャナーには、開梱、セットアップ、設置、操作に関する情報が付属しています。『ユーザーズガイド』を注意して読むことで、製品の適切な設置、使用、メンテナンスに関し、ほとんどの技術的情報が得られます。ただし、『ユーザーズガイド』を参照してもまだ疑問がおありの場合は、当社の Web サイト（AlarisWorld.com/go/imsupport ）を参照するか、以下にお問い合わせください：Kodak Alaris サポートセンター：**(800) 822-1414**

サポートセンターは、休日を除く月曜日から金曜日の午前 8 時から午後 5 時まで営業しています。

お問い合わせになる前に、該当する購入者は *KODAK* スキャナーのモデル番号、パーツ番号、シリアル番号、購入を証明できるものをご用意ください。また、問題について説明できるように、情報を整理しておいてください。

サポートセンターの担当者は、ユーザーが問題を解決できるように、電話でサポートします。場合によっては、いくつかの簡単な自己診断テストを実行して、結果のステータスやエラーコードのメッセージを伝えるように求められることがあります。これは、問題が *KODAK* スキャナーにあるか、または別のコンポーネントにあるのか、問題を電話で解決できるかについて、サポートセンターでの判断に役立てるためです。サポートセンターが、ハードウェア障害が限定保証や購入されたサービス保守契約の範囲であると判断する場合は、必要に応じて RMA 番号（返品認証番号）が発行されます。その後、サービスのリクエストが発行され、修理または交換が行われます。

梱包と輸送のガイドライン

購入者は、保証が適用される製品を返送する場合、製品が輸送中に損傷しないように、十分な梱包を行ってください。梱包が十分でなかった場合、*KODAK* スキャナーの保証が無効になります。製品の保管や輸送のために、元の箱や梱包を保管しておくことをお勧めします。Kodak Alaris では、輸送中の損傷に関連する問題については責任を負いません。購入者は *KODAK* スキャナーのみを返品してください。発送の前に、すべての追加の品目（アダプタ、ケーブル、ソフトウェア、マニュアルなど）を取り外して、保管しておいてください。Kodak Alaris はこれらの品目について責任を負わず、修理または交換した *KODAK* スキャナーと一緒に返送はいたしません。すべての製品は、元の梱包、または返品するユニットに対して承認された梱包を使用して、Kodak Alaris に返送してください。購入者は *KODAK* スキャナーを発送する前に、梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、Kodak Alaris のサポートセンター（電話：800-822-1414）に、新しい梱包用品のパーツ番号と注文方法を問い合わせてください。

返送の手順

本限定保証の対象となる *KODAK* スキャナーのサービス利用資格を持つ購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号（RMA）を取得し、RMA の発行から 10 営業日以内に Kodak Alaris の現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、*KODAK* スキャナーをエンドユーザー自身の送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとします。

Kodak Alaris が交換した製品や部品は、Kodak Alaris の所有となります。

お客様の責任

サービスの要求を行うことによって、限定保証の対象となる購入者は、限定保証の条件（免責事項と限定保証の条項を含む）に合意したものとみなされます。サービスを受けるまえに、ユーザーは損傷を受ける、または損失される恐れのあるデータやファイルをすべてバックアップしてください。Kodak Alaris では、失われた、または損傷を受けたデータやファイルに対し、何ら責任を負いません。

保証サービスの説明

Kodak Alaris は限定保証をサポートし、*KODAK* スキャナーの使用および取り扱い（サービス方法）を支援する様々なサービスプログラムを提供しています。*KODAK* スキャナーは重要な投資です。*KODAK* スキャナーは、競争力を維持するために必要な生産性を発揮します。たとえ一時的であっても、この生産性を失うと、ビジネスに支障が生じる場合があります。ダウンタイムは修理費だけでなく、時間を失ったという意味でも、非常に高額なものになりえます。これらの問題を避けるために、Kodak Alaris では限定保証の遂行にあたり、製品タイプによって以下に挙げるサービス方法のいずれかを使用します。

保証、サービスプログラム情報、および制限など、製品に関する情報は、AlarisWorld.com/go/imsupport にアクセスすることによりオンラインで入手できます。

サービスの遅延を回避するために、Kodak Alaris はエンドユーザーに対し、AlarisWorld.com/go/imsupport でオンラインの限定保証登録プロセスを完了することを推奨します。

登録プロセスを完了するには、製品モデルと製品シリアル番号が必要です。

Kodak Alaris は、*KODAK* スキャナーの使用と取り扱いを支援するために購入できるサービスプログラムも提供しています。

Kodak Alaris では、限定保証によってお客様に、品質、パフォーマンス、信頼性、そしてサービスをお届けするべく努力しています。

当社は、製造終了後、最低 5 年間はスペア部品と消耗品を供給いたします。

AUR（アドバンスユニット交換）

AUR は、業界で提供されているサービスの中で、もっとも簡単で、包括的なものといえるでしょう。万が一製品に欠陥があった場合、特定の *KODAK* スキャナーの該当する購入者に対し、Kodak Alaris は 2 営業日以内に製品を交換します。

AUR では特定の障害または破損のある *KODAK* スキャナーについて、事前に交換を行います。製品が製造元の仕様に適合して動作していないと Kodak Alaris が判断した場合、Kodak Alaris は宅配サービスの利用可能性次第では翌日に AUR を提供します。交換製品は最新の製品の最小仕様で動作しますが、全く同じメーカーおよび型式でない場合があります。交換製品は再生機器である場合があります。AUR サポートが必要な場合、Kodak Alaris は交換製品をお客様の所在地へ輸送費前払いにて発送します。交換製品の配達時に、お客様は限定保証で保証されないすべてのオプションおよびアクセサリ（電源コード、ドキュメンテーション等を含む）を取り外して、故障した機器全体を輸送箱に入れ、同梱のラベルを貼り、AUR を受け取ってから 5 営業日以内に運送業者に集荷を依頼する必要があります。Kodak Alaris は、返却輸送料を支払います。返却していただいた機器の部品が紛失している場合、お客様は実勢価格で部品の料金を請求される場合があります。お客様が不具合のある機器を 10 営業日以内に返却されなかった場合、お客様は機器の定価で請求され、その料金について責任を負うことになります。

デポサービス

KODAK スキャナーが AUR またはオンサイトサービスの対象外の場合、該当する購入者はデポ修理サービスを利用できます。対象となる購入者は、最寄りの正規デポ修理センターに製品を送るように指示されます。修理センターまでの輸送の費用は購入者が負担し、輸送中の破損などについては購入者が責任を持つものとします。製品を修理センターに返送する前に、限定保証で対象外のすべてのオプションやアクセサリ（電源コードやマニュアルを含む）を取り外してください。すべての製品は、元の梱包、または推奨されている梱包箱を使用して、Kodak Alaris に返送してください。*KODAK* スキャナーには、発送前に梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、Kodak Alaris のサポートセンター（電話：800-822-1414）に、新しい梱包資材の注文方法を問い合わせてください。*KODAK* スキャナーのサービス利用資格を持つ購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号（「RMA」）を取得し、RMA の発行から 10 営業日以内に Kodak の現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、*KODAK* スキャナーをエンドユーザー自身の送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとします。故障した製品が適切に受理されるように、RMA（Return Material Authorization）番号を箱の外側にはっきりと書いてください。

製品の受理後、修理センターは製品を 10 営業日以内に修理します。修理された製品は、2 日以内に配送されるエクスプレス便で購入者に返送されます。購入者はこの送料を負担する必要はありません。

重要な制限

利用資格：アドバンス交換プログラムおよびデポ修理サービスは、Kodak Alaris 認定小売店から購入された製品について、米国の 50 州にお住まいの該当する購入者にご利用いただけます。*KODAK* スキャナーは、購入者が Kodak Alaris のその時点で有効な梱包および発送のガイドラインに従って欠陥のある製品を返送しなかった場合など、製品が Kodak Alaris のその時点で有効な保証除外規定を満たさない場合、保証内のいかなるサービスも受けられません。購入者は、*KODAK* スキャナーを個人またはビジネス目的で購入し、再販目的ではない場合に「該当する購入者」または「エンドユーザー」とみなされます。

消耗品：消耗品は、通常の使用において消費され、必要に応じてエンドユーザーによって交換される品目です。消耗品や備品、および、『ユーザーズガイド』でユーザーの責任であると述べられているアイテムは、限定保証の対象とはなりません。

Kodak Alaris が交換した製品や部品は、Kodak Alaris の所有となります。

Kodak Alaris へのお問い合わせ

KODAK スキャナーに関する情報：

Web サイト：AlarisWorld.com/go/IM

米国の技術サポートの電話連絡先：

電話によるテクニカルサポートは、休日を除く月曜日から金曜日まで、午前 5 時から午後 5 時まで営業しています。電話：(800) 822-1414

24 時間ご利用可能な技術文書と FAQ：

Web サイト：AlarisWorld.com/go/IM

サービスプログラムに関する情報

Web サイト：AlarisWorld.com
電話：(800) 822-1414

Kodak alaris

使用されているすべての商標および商品名は、各権利保持者の所有物です。

コダック社の商標及びトレードドレスはイーストマンコダック社ののもとに使用されます。

© 2022 Kodak Alaris Inc.
TM/MC/MR: Alaris
08/22